

平成25年度市政懇談会

市長の  
いきいきタウントーク  
(各部等事業報告)



# (1) 総合政策部事業報告



# 地域情報化推進事業について

## 目的

～誰もが情報化の恩恵を享受し、  
共に安心して暮らすことができる活力あるまちづくり～

## 1. 情報化推進基盤の整備

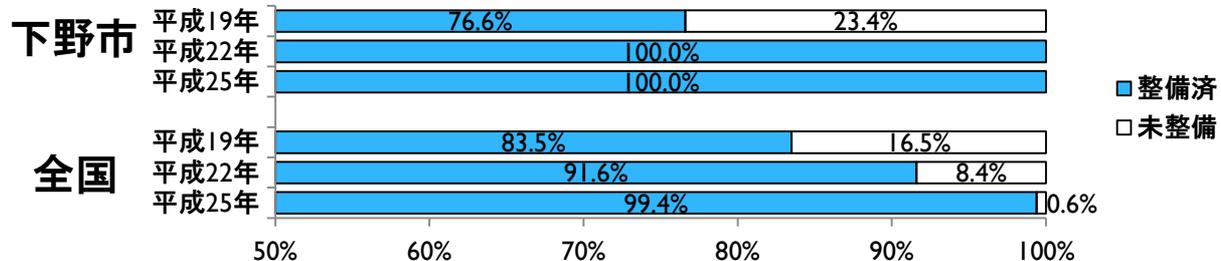
### 下野市の光ファイバー整備状況

平成19年6月  
76.6%

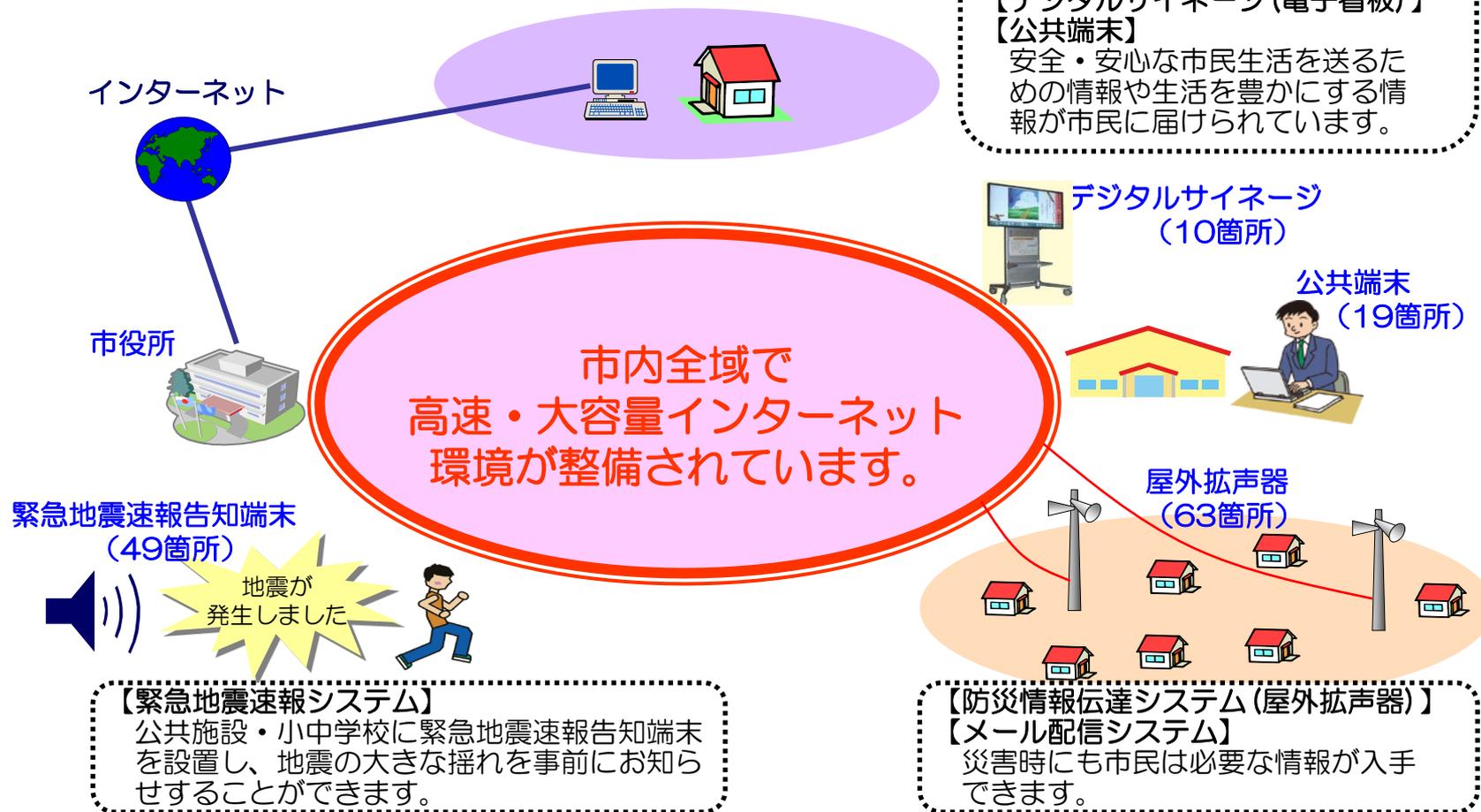


平成21年9月  
100%

### 光ファイバー整備率の推移

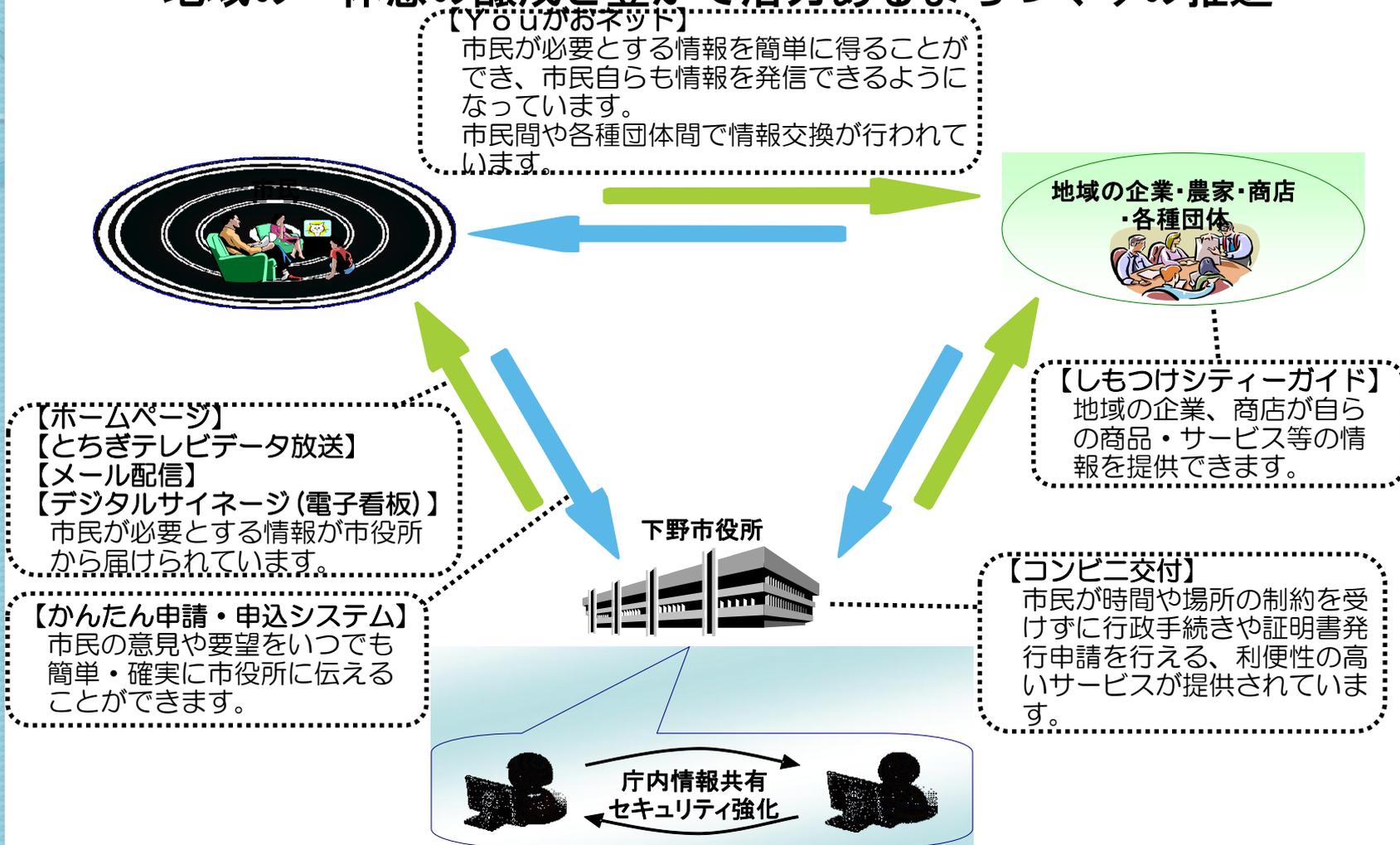


## 2. 便利さを実感できる市民サービスの向上 安全・安心な市民生活の実現



### 3. 行政事務の高度化・効率化

## 地域の一体感の醸成と豊かで活力あるまちづくりの推進



## (2) 総務部事業報告



# 職員の定数管理と給与について

## ① 合併以降の職員定数管理状況

### 「下野市定員適正化計画」

○計画期間平成18～27年度

○計画目標人数（17年度基準）

464人⇒399人 ▲65人  
▲14.1%

平成25年4月1日に

計画人数達成！ 399人

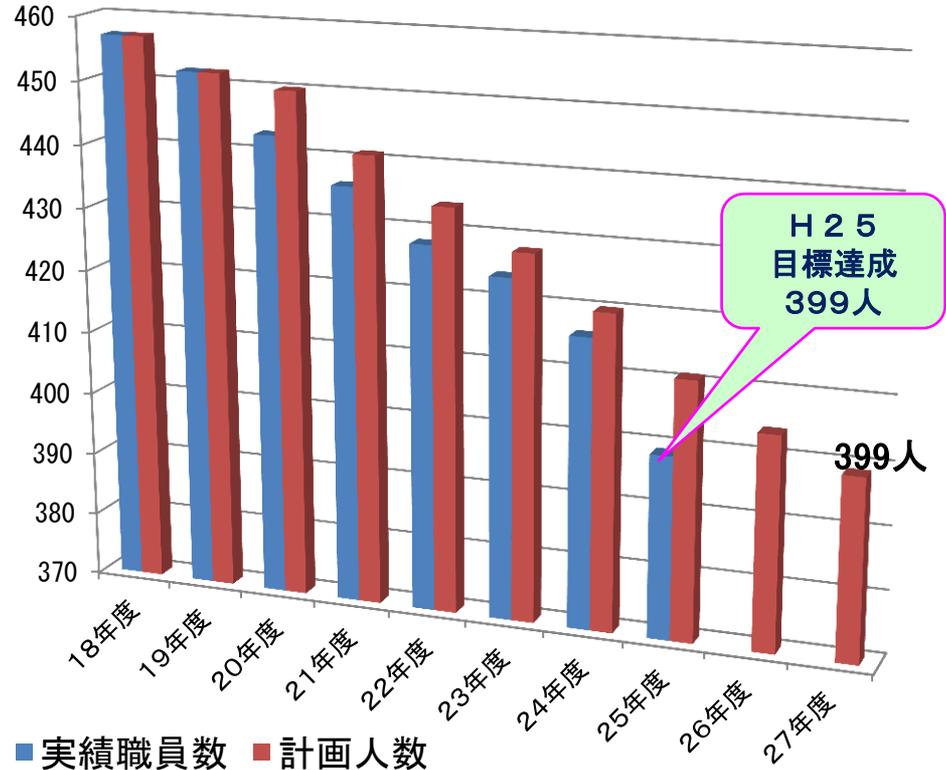
☆民間委託、指定管理者制度、  
新規採用抑制等

☆市民千人当たり職員数 6.43人

県内14市中 11位

全国787市中 556位

（H23 総務省自治体ランキング）



## ② 職員給与の状況

### 「給与の決算状況」

○平成18年合併時 23億1千万円

(歳出総額の12.3%)



○平成24年度末 20億6千万円

(歳出総額の9.6%)

▲2億5千万円 ▲10.8%

- ・ 職員数削減の取組
- ・ 人事院勧告による引下げ

### ☆職員給与ランキング

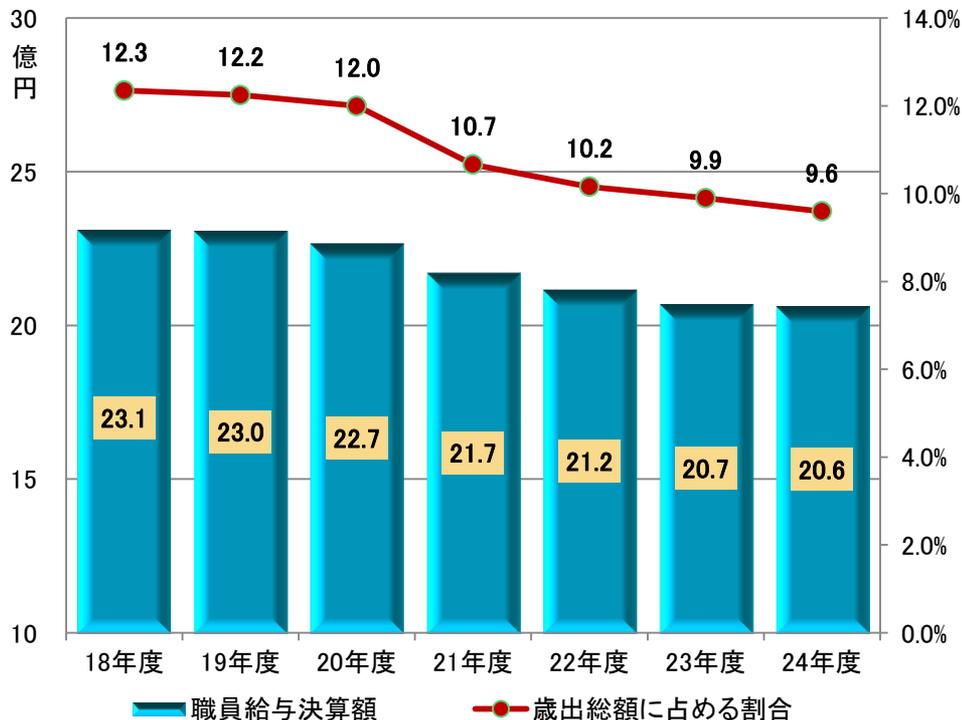
県内14市中 13位

全国787市中 680位

(H23 総務省自治体ランキング)

### ☆H25市長等及び職員給与削減

▲約8,400万円





市の木：けやき



市の花：ゆうがお

市の鳥：うぐいす



# (3) 市民生活部事業報告



## 下野市デマンドバスについて

### ◎下野市の公共交通

○JR宇都宮線

○民間バス ①市外利用2路線 ②施設専用2路線

○小山市コミュニティバス（小金井駅乗入れ）

### ◎デマンドバス導入の背景

○下野市の公共交通のほとんどが市外への移動手段である。

○市民の移動手段は自家用車が主となっており、乗用車を運転できない高齢者等交通弱者の移動手段の確保が必要である。

○特に、国分寺地区西部、南河内地区東部、石橋地区南部が交通空白地域となっている地区の解消を図る。

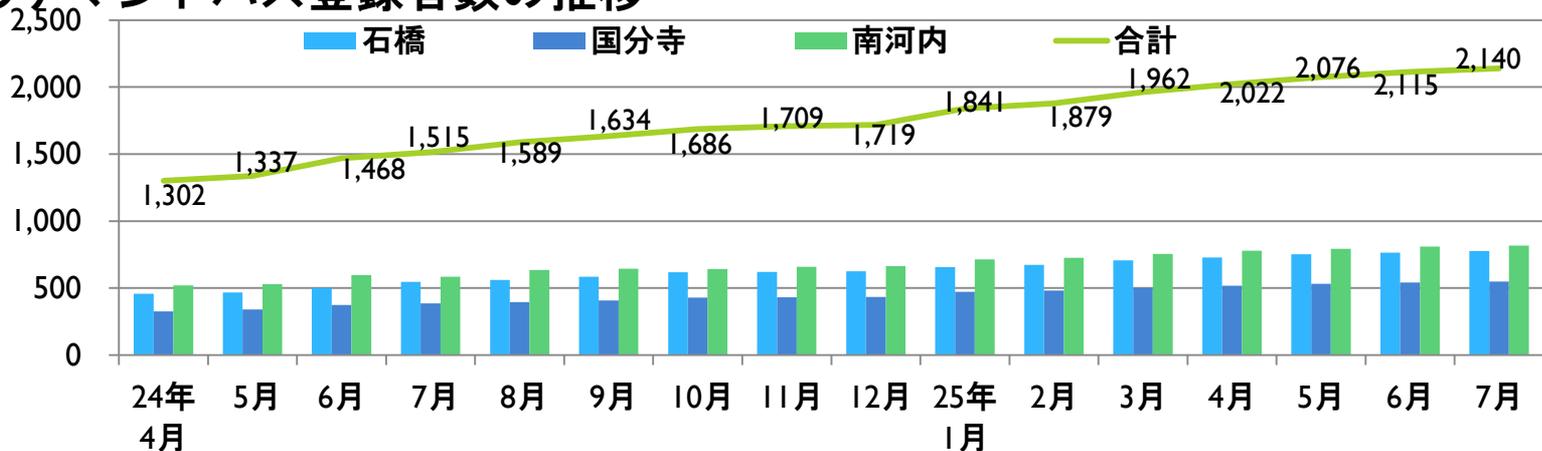
### 【参 考】

◎市内循環バス（入浴施設等送迎）：平成24年3月31日まで運行

○きらら号実績：年間利用者数 約10,000人

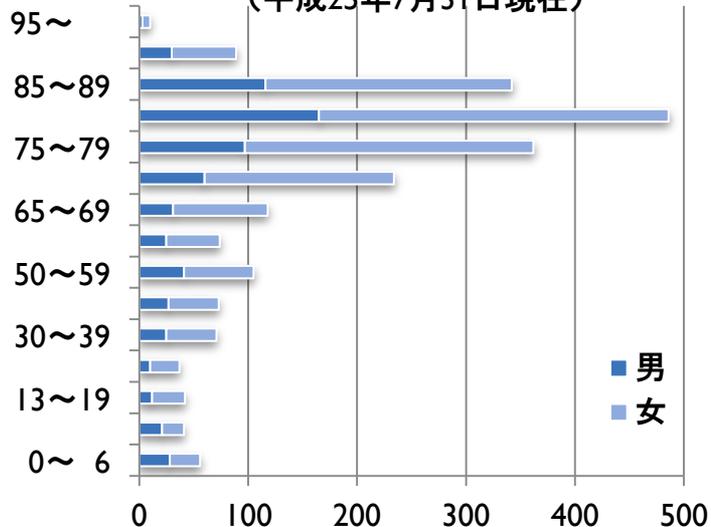
○ゆうゆう号実績：年間利用者数 約4,500人

## ○デマンドバス登録者数の推移



## ○年齢別・男女別登録者

(平成25年7月31日現在)



- 登録者数については、当初1,050人の計画に対して、平成25年7月末で2,140人と約2倍の登録率になった。

### 地区別登録者

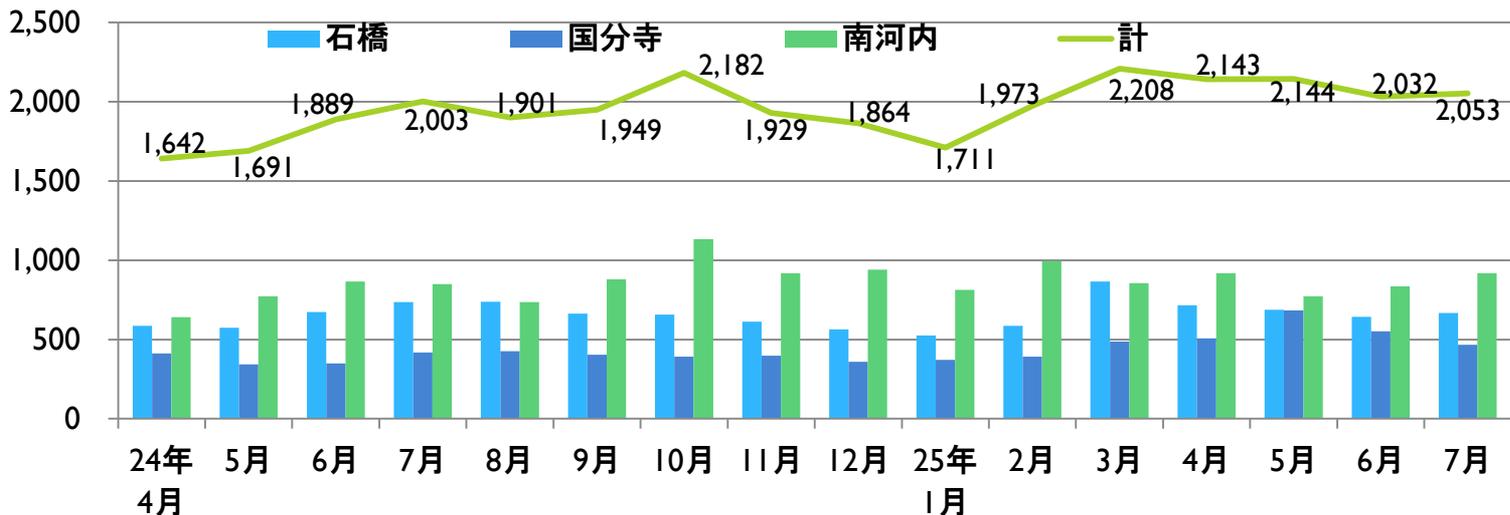
石橋地区	775人
国分寺地区	548人
南河内地区	817人

### 男女別登録者

男 691人 女 1,449人 (30 : 70)

※登録者については、現在も増加傾向にある。

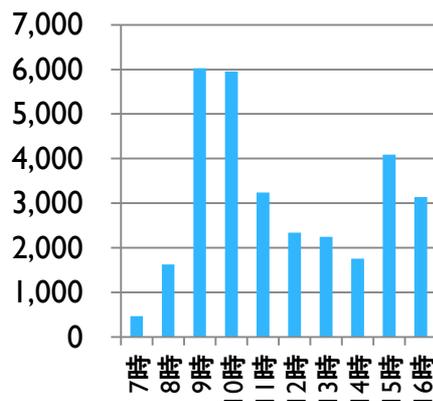
## ○デマンドバス利用者数の推移



## ○曜日別内訳



## ○時間帯別内訳



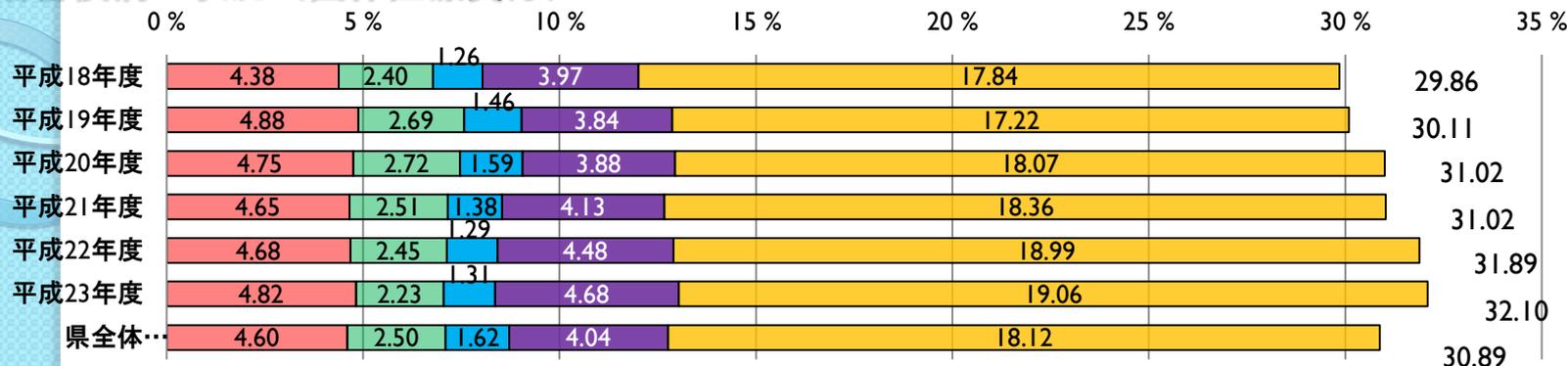
- ・利用者については、平成24年度中は、増加傾向にあったが、平成25年度は、横ばいにある。
- ・曜日別では、火、金曜日が多く、日曜日が少ない傾向にある。
- ・時間帯別では、医療機関等への利用が多いことから、9時、10時に集中している。

# (4) 健康福祉部事業報告



# 健康しもつけ21プランの策定について

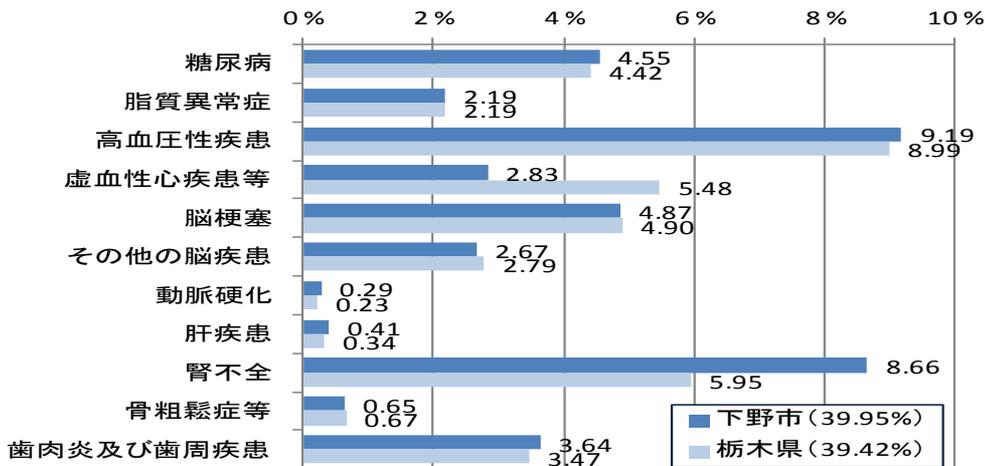
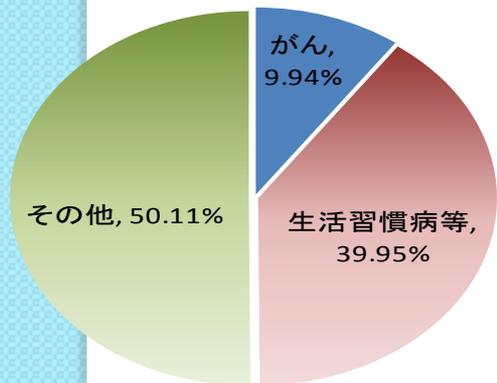
## ◆生活習慣病の状況（国保医療費分）



■糖尿病 ■脳卒中 ■虚血性心疾患 ■脂質異常症 ■高血圧性疾患

構成比は、全体に占める件数の割合であらわしています。  
 （出典：平成23年度目で見える栃木県の医療費状況）

## ◆がん・生活習慣病等が占める費用額の割合(平成23年5月診療分)



出典：平成23年度目で見える栃木県の医療費状況

## ◆基本目標

- 1 健康習慣を実践できる人の増加  
健康的な生活習慣を実践し、幸せを実感できる人を増やします。
- 2 壮年期脂肪の減少  
働き盛りの人の死亡を減少させます。
- 3 生活の質（QOL）の向上  
健康づくりを推進し、市民の生活の質の向上を図ります。
- 4 健康寿命の延伸  
健康で幸せに自分らしく生活できる期間を延ばします。

## ◆基本的な方向性

- 1 一次予防の重視
- 2 健康に関わる環境整備の推進
- 3 具体的目標設定による健康づくり
- 4 市民主体の健康づくり

## 5つの重点領域

- ①栄養・食生活
- ②運動
- ③休養・こころの健康づくり
- ④喫煙・飲酒
- ⑤健診を中心とした生活習慣病の予防



市の木：けやき



市の花：ゆうがお

市の鳥：うぐいす



# (5) 産業振興部事業報告



# ほ場整備事業及び道の駅しもつけについて

ほ場整備が出来るまで

(江川五千石地区：下野市)



実施前



実施中



完成

## 江川五千石地区(下野市)の取組

### 保全工法の紹介



- ・U形柵渠に魚巢ブロックを組合わせ敷設する。
- ・魚類の生息、生育空間を創出する。

- ・護岸にストーンネットを設置し拡幅部を設ける。
- ・多様な水の流れを生み出しよどみを創出する。



### 地域活動の紹介

トウサワトラノオを保全するため、施工前の水田に生育しているトウサワトラノオを移植しました。

・江川・五千石地区は、栃木県の南部に位置し、地区の東側を一級河川鬼怒川が流れる地域である。地形勾配は、西部の丘陵地の他はほぼ平坦な立地条件となっている。

・本地区には、平地地域に共通する魚類、昆虫類、鳥類が生息している。特に地区内の用水路には、ドジョウ、コイ、フナ、ナマズ等の魚類の生息が数多く確認されている。

また、H19年に絶滅したと思われていたトウサワトラノオが発見された。



環境配慮検討会



移植作業

## トオサワトラノオ群生地（東根地区内）



## 保存会や北桜高校などで保全活動を実施



改修された北河原堰  
(一級河川姿川)



改修を予定している宮前堰  
(一級河川姿川)



# シティセールスの拠点 道の駅しもつけ

## 電気自動車急速充電施設



## 倉庫・休憩室



# 駐車場ライン引き直し



引き直し前



引き直し後

# 道の駅しもつけ 秋の大収穫祭



# かんぴょうまつり



# スイーツ&ブレッド グルメフェア





「道の駅しもつけ」  
イメージキャラクター キンピくん



きららくん

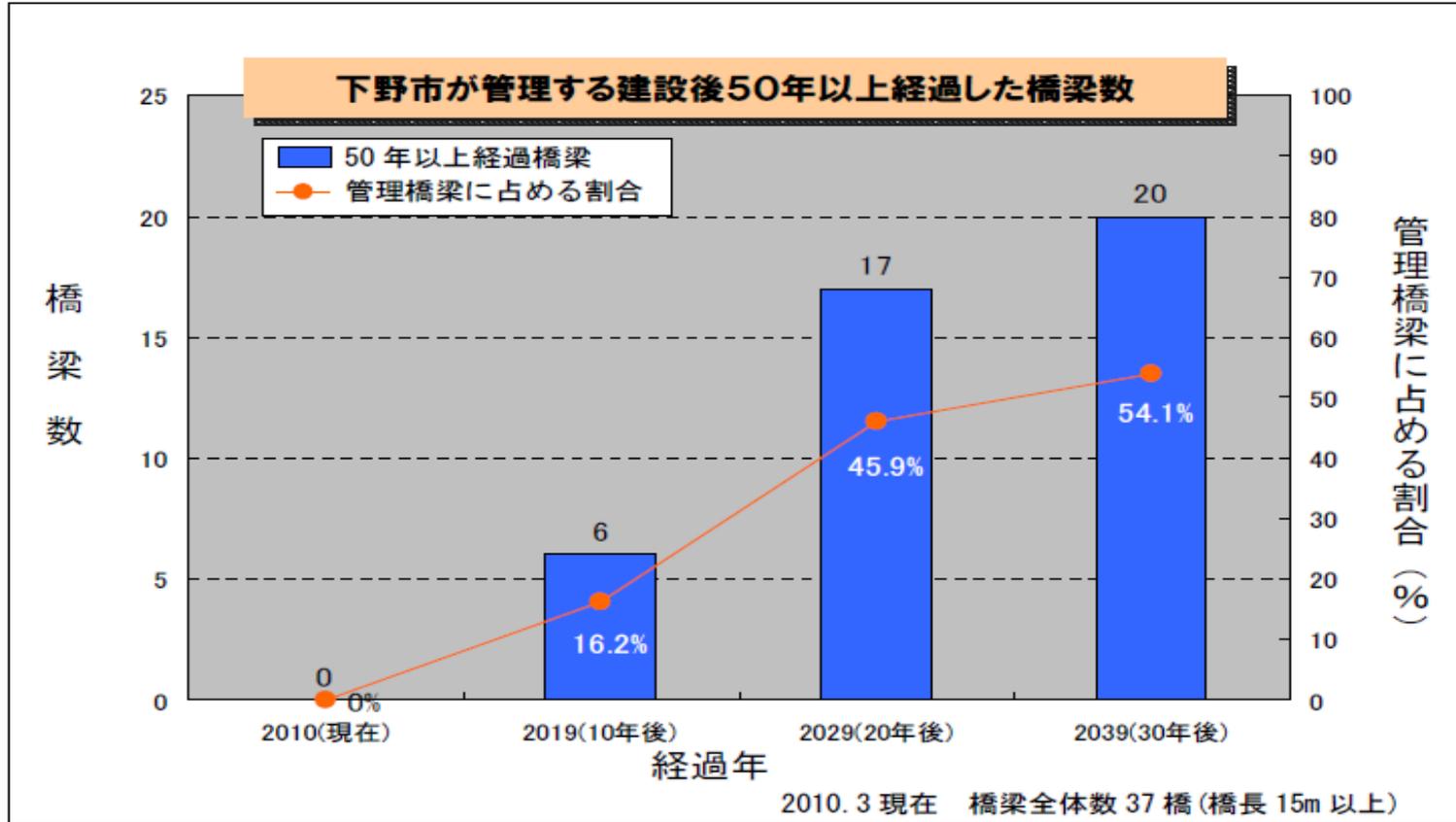
ゆうこちゃん  
(Youがおネット  
イメージキャラクター)



# (6) 建設水道部事業報告



## 橋梁の長寿命化について



※老朽化により、修繕費用の大幅な増加が見込まれます。

## 市内の交通ネットワークの安全性・信頼性の確保

### 1. 事後的修繕から予防的修繕へ

⇒ 財政支出の抑制（維持管理費の縮減）

### 2. 定量的データに基づく維持・修繕計画を策定、実施

⇒ 落橋にいたるような重大な社会的損失の防止  
（橋梁の長寿命化）

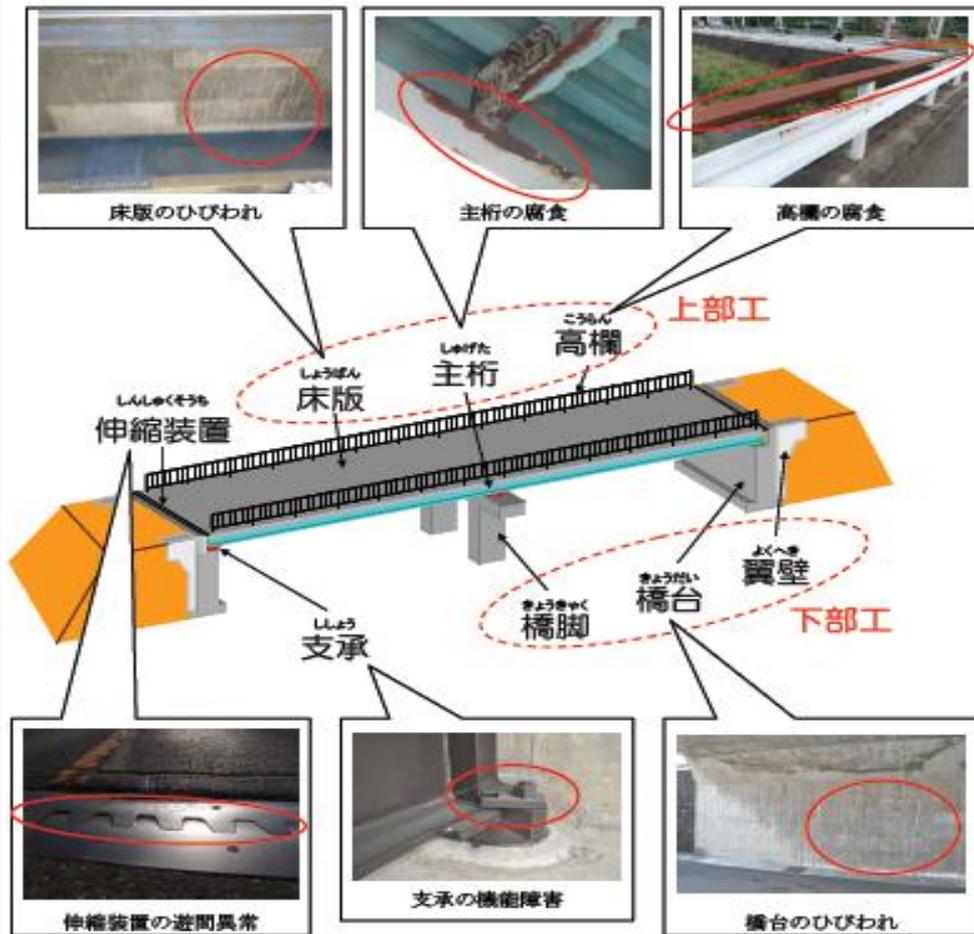
### 3. 定期点検やパトロールによる早期の損傷発見

⇒ 大きな事故の未然防止、橋梁の長寿命化  
（安心、安全の確保）



下野市橋梁長寿命化修繕計画（H22. 3県内市町で最初に策定）

# 橋梁の損傷状況



# 細谷橋の修繕 修繕前

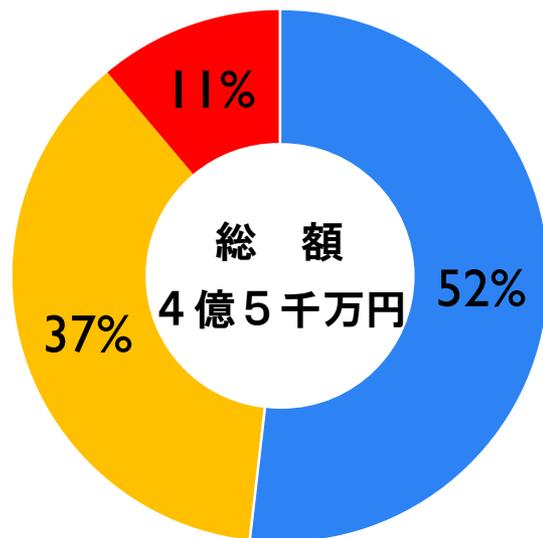


# 修繕後

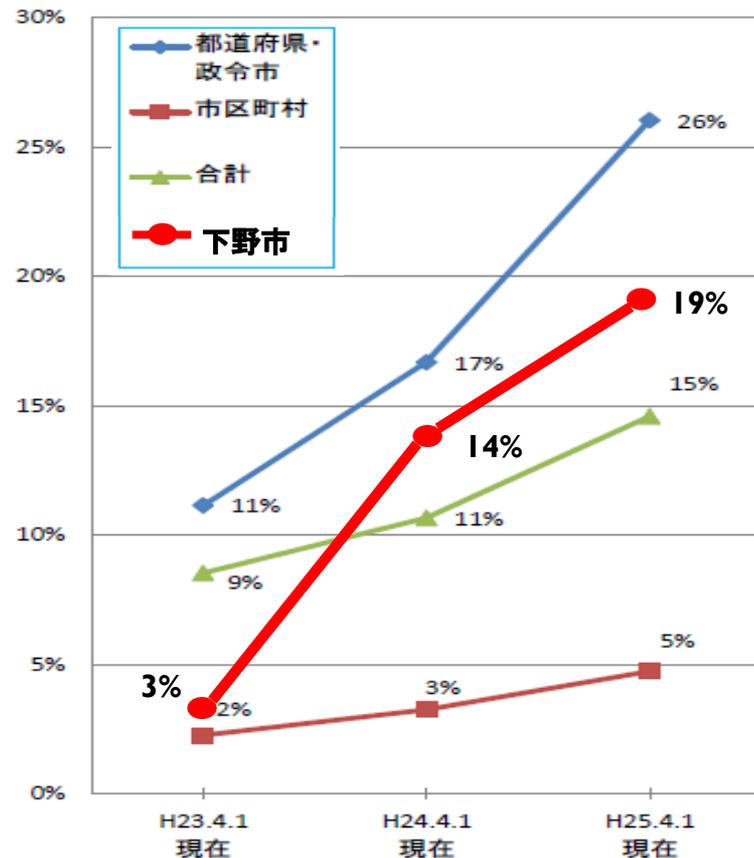


## 修繕工事の財源

■ 国庫補助	2億3千3百万円
■ 合併特例債	1億6千7百万円
■ 市単独費	5千万円



## 修繕工事の実施率



平成25年7月2日：国土交通省記者発表資料より



市の木：けやき



市の花：ゆうがお

市の鳥：うぐいす



# (7) 教育委員会事業報告



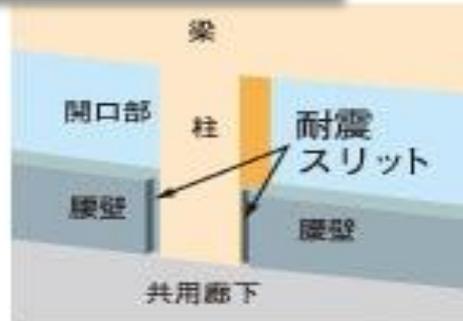
# 1 小中学校の耐震化と大規模改修の状況について

## 耐震改修の方法

※地震時に柱に力を集中させないための柱壁間の隙間。



鉄骨ブレース



耐震スリット



# 石橋北小学校耐震改修工事



← 鉄骨ブレース装着

完了⇒



# 下野市小中学校建物の耐震化の状況 (平成25年4月1日現在)

	小中計	小学校（12校）		中学校（4校）	
		校舎等	体育館	校舎等	体育館
全棟数	54	30	12	8	4
・新耐震基準	34	15	8	7	4
・旧耐震基準	20	15	4	1	0
（耐震補強済）	16	15	0	1	
（未改修）	4	0	4	0	
・今年度改修	3		3		
・来年度改修	1		1		

※昭和56年（1981年）の建築基準法改正時に新耐震基準導入

# 古山小学校大規模改修工事



← トイレ 着手前  
(ウエット)

トイレ 完了⇒  
(ドライ化)



# 薬師寺小学校大規模改修工事

← 理科室 着手前



理科室 完了 ⇒



# 古山小学校大規模改修工事

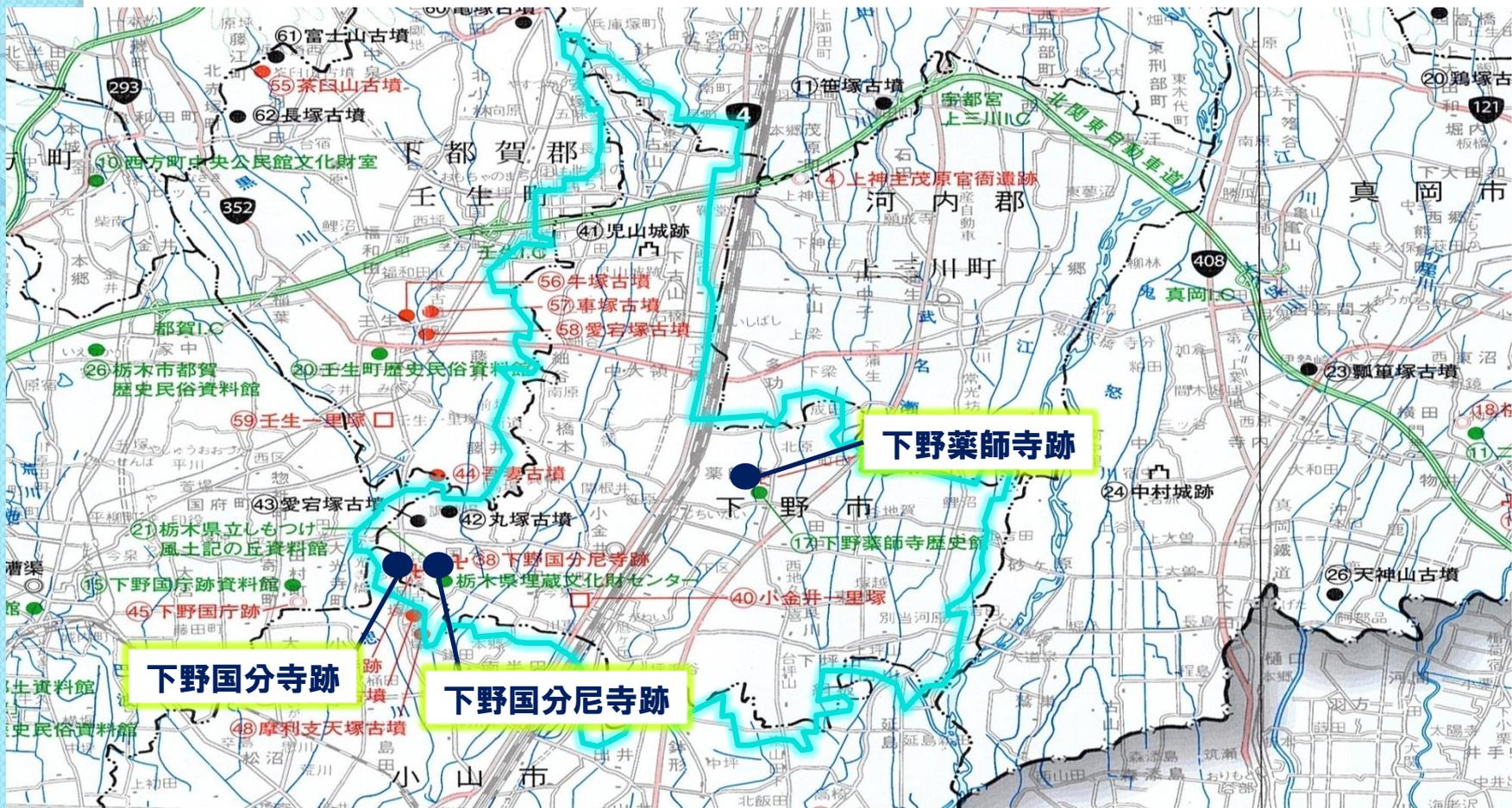
← 廊下着手前

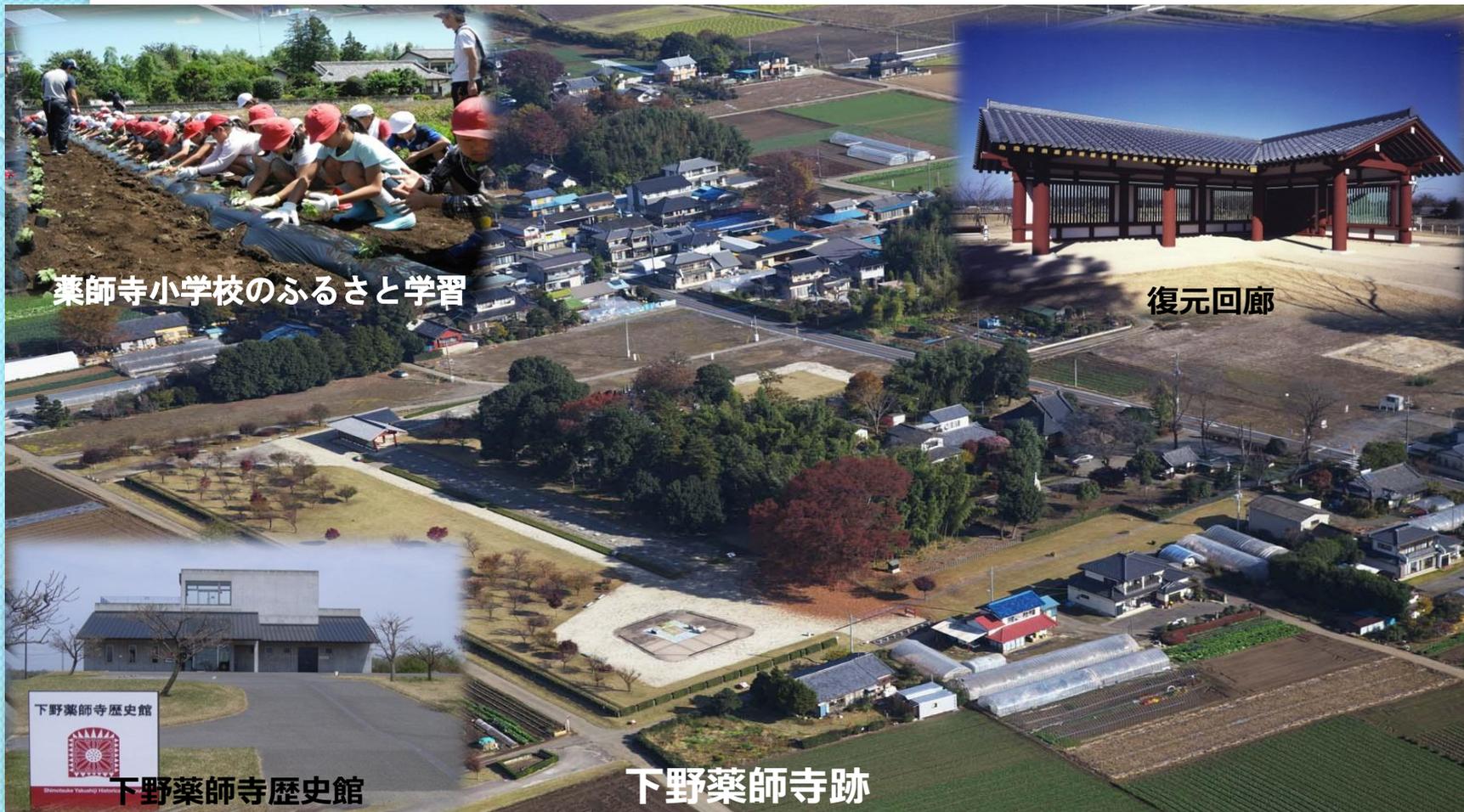


廊下完了 ⇒



## 2 文化財の保存整備の取組みについて





薬師寺小学校のふるさと学習

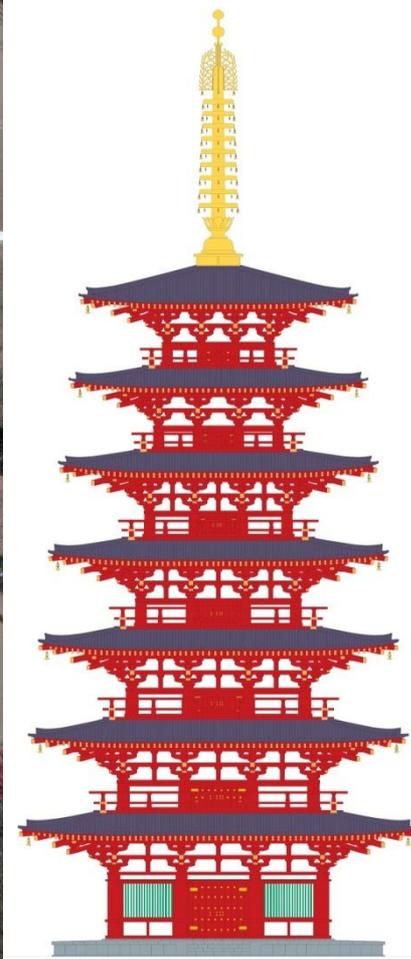
復元回廊

下野薬師寺歴史館



下野薬師寺歴史館

下野薬師寺跡



七重塔推定復元図



整備イメージ図

## 下野国分尼寺跡



市の木：けやき



べにまる  
下野市薬師寺歴史館キャラクター



市の花：ゆうがお



こまる  
下野市薬師寺歴史館キャラクター

市の鳥：うぐいす

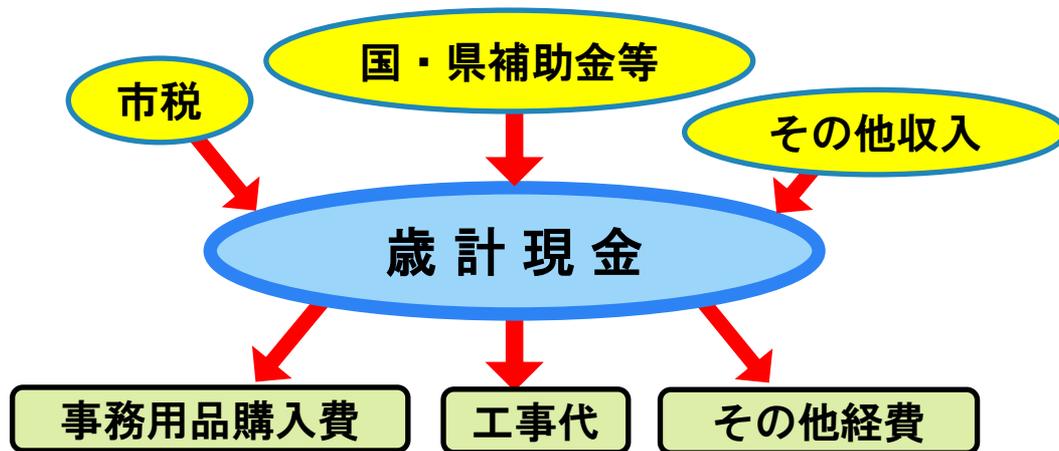


# (8) 会計課事業報告



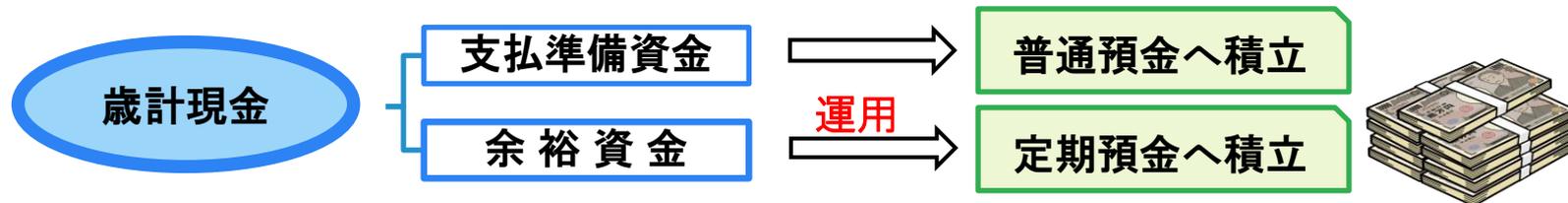
# 歳計現金の運用について

## 1. 歳計現金とは！

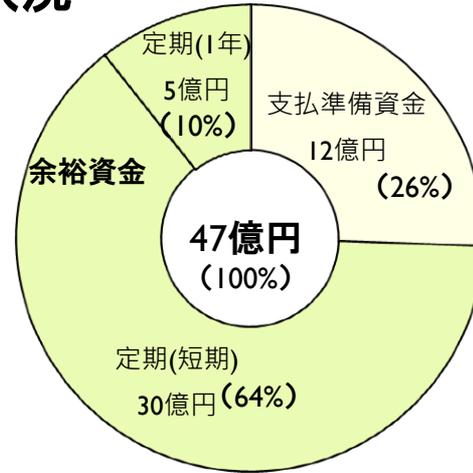


市が特定の目的を持たず  
日々の支払いに充てるための  
資金

## 2. 歳計現金の運用とは！

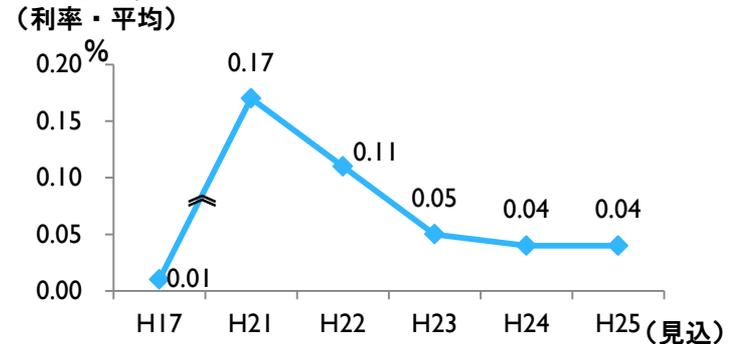
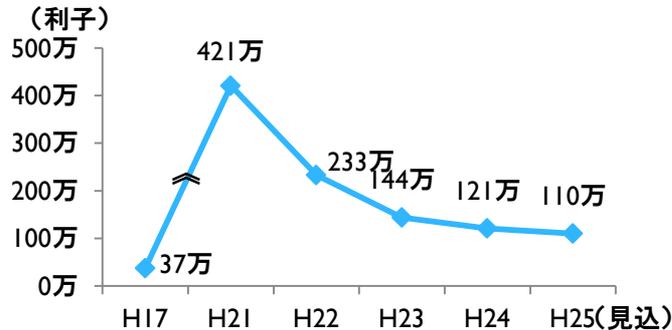


### 3. 歳計現金の管理状況

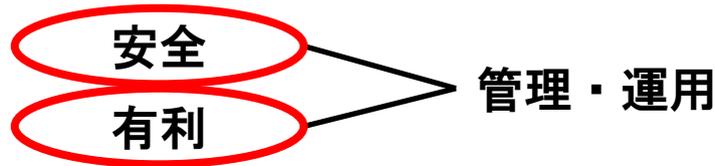


〔平成25年7月末現在〕

### 4. 歳計現金（利子収入・利率）の推移



### 5. 今後の取組み





市の木：けやき



市の花：ゆうがお

市の鳥：うぐいす



# (9) 議会事務局事業報告



# 下野市議会基本条例の制定について

## 1. 議会基本条例とは

- ◆地方分権時代にふさわしい議会のあり方、議会・議員の担うべき役割を明示しております。
- ◆議会改革の推進と活性化を図るため、その基本的理念や方向性を示しております。
- ◆市民と議会との関係・市長等と議会との関係・議会および議員の活動原則などを定めております。

## 2. なぜ下野市議会で議会基本条例が必要なのか

市議会は、市民の側に立つ市民意見の代弁者として、行政の執行者である市長及び市の組織と対等の立場で、二元代表制の一翼を担うものです。

このことを踏まえ、市議会の存在意義を明確に示すため、自治体の意思決定（議決）機関として、また、監視機能、政策提言及び政策立案機能等を発揮し、市民福祉の向上を図るため活動していくにあたっての根本の理念を示し、議会の構成が変わってもこれを継続していくことを考え策定するものです。

### 3. これまでの検討の経緯

①平成22年9月、議会改革調査特別委員会（議長を除く全議員で構成）を設置し、議会機能のあり方、組織構成及び報酬等議会改革に関する事項の調査研究を行いました。

- 現状と課題の整理・検討
- 議会基本条例に関する研修会の開催
- 先進事例の調査研究

②議会改革調査特別委員会の検討組織として、議会基本条例策定小委員会（8名の委員で構成）を設置し、平成24年3月から、議会基本条例素案の策定を行いました。

- 現状と課題の整理・検討
- 議会活性化に関する研修会の開催
- 条例骨子に盛り込む内容の整理・検討
- 条例素案の作成

### ③議会基本条例制定まで

◆平成25年6月29日（土）市民説明会を開催し、議会基本条例（素案）の説明、意見交換を行いました。

◆平成25年7月1日(月)～22日(月)パブリックコメントを実施、条例案の確定をしました。

◆市議会本会議（平成25年9月定例会）において条例案を議決、平成25年10月1日に施行いたしました。

## 4. 議会基本条例制定後

① 条例の理念に基づいた議会活動、議員活動の実践

② 条例上、新たに行うとされた取り組み事項の実施

③ 議会報告会の開催

平成25年11月9日（土）午後2時

国分寺公民館大ホール